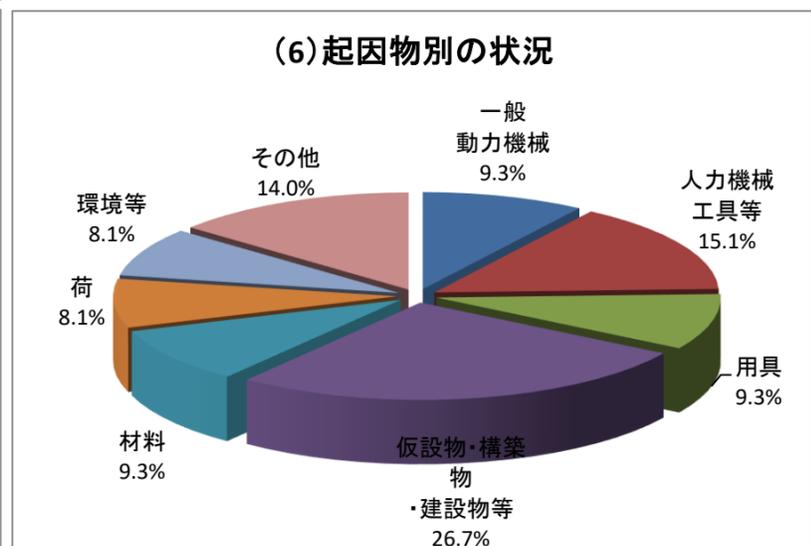
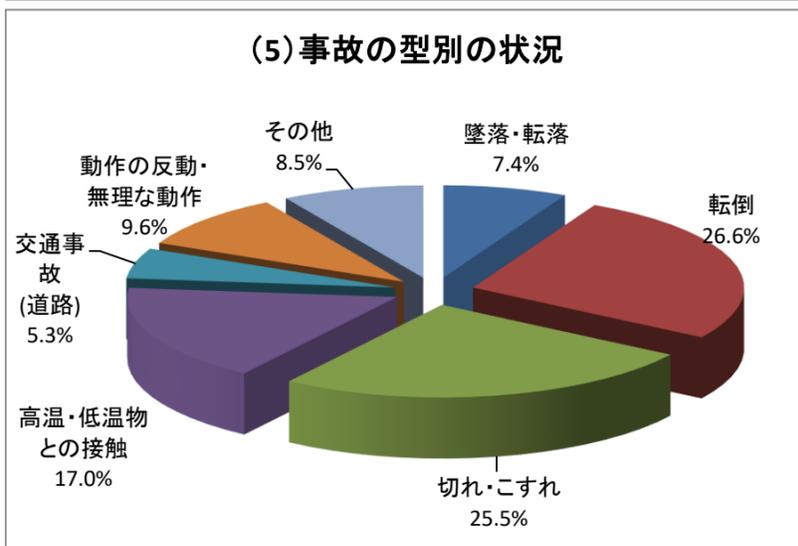
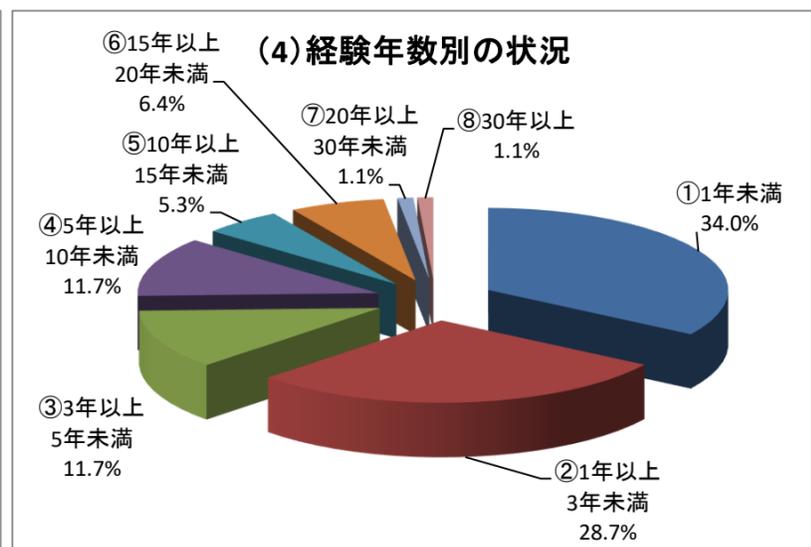
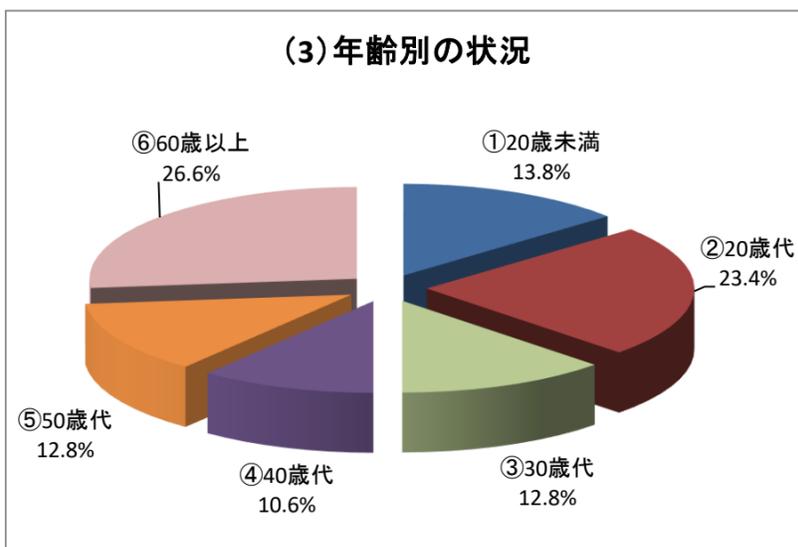
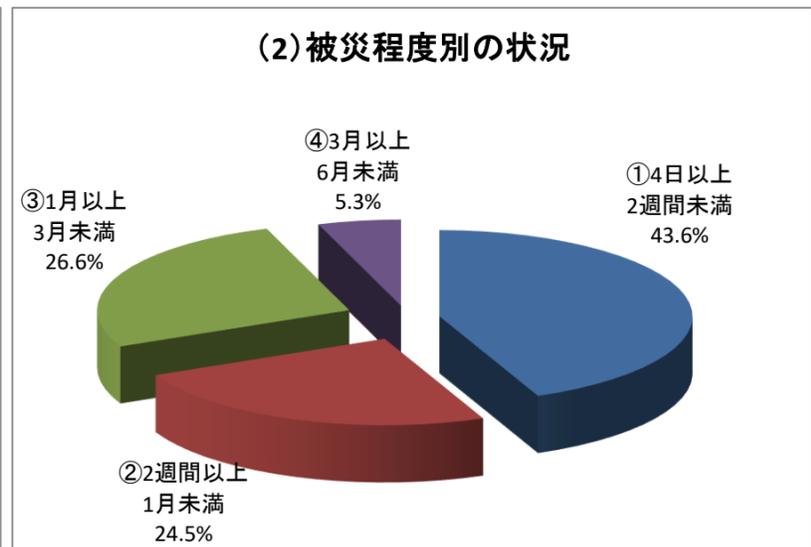
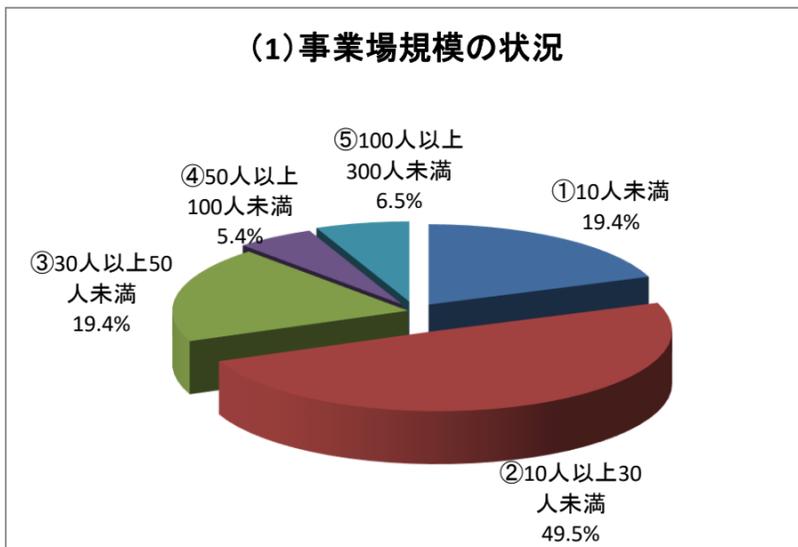


17-4.飲食店における労働災害発生状況(平成30年)

(飲食店：94人)



1. 事業場規模別では、10人以上30人未満が49.5%と最も多く、次いで10人未満と30人以上50人未満がそれぞれ19.4%の順となっている。50人未満の事業場で88.2%を占めている。
2. 被災程度別では、休業日数4日以上2週間未満が43.6%と最も多く、次いで、1月以上3月未満26.6%、2週間以上1月未満24.5%の順となっている。
3. 年齢別では、60歳以上が26.6%と最も多く、次いで20歳代が23.4%、30歳代、50歳代それぞれ12.8%の順となっている。
4. 経験年数別では、1年未満が34.0%と最も多く、次いで1年以上3年未満28.7%の順となっており、3年未満が62.7%となっている。
5. 事故の型別では、転倒が26.6%と最も多く、次いで切れ・こすれが25.5%、高温・低温の物との接触が17.0%の順となっている。
6. 起因物別では、仮設物・構築物・建設物等が26.7%と最も多く、次いで人力機械工具等15.1%、用具、一般動力機械がそれぞれ9.3%の順になっている。